

## 令和7年度 文京区青少年健全育成会事業について

令和8年2月24日現在

育成会	事業名	開催(予定)日	場所等
礫川	サマーファミリーフェスティバル	7月12日(土)	第三中学校
	朝顔・ほおずき市こども広場	7月19日(土)・20日(日)	礫川地域活動センター前
	ハロウィンダンス教室	10月19日(日)	柳町小学校
	第49回礫川マラソン大会	11月30日(日)	礫川地区内
	親子ふれあい料理教室	3月1日(日)	茗台中学校
大原	合同ラジオ体操会	7月26日(土)	小石川中等教育学校
	盆踊り大会	8月30日(土)	京華学園第二キャンパス
	ハロウィン2025	10月26日(日)	大原地区エリア
	(南会津町合同雪遊び)	2月15日(日)	林町小学校
大塚	カプラで遊ぼう	8月10日(日)	スポーツセンター
	落語ワークショップ	10月26日(日)	大塚地域活動センター
	学校対抗ポッチャバトル	12月21日(日)	窪町小学校
	地域ふれあいコンサート feat.中学生文化祭 (音羽青少年健全育成会と共催)	3月22日(日)	音羽中学校
音羽	カヌー教室	7月12日(土)	関口台町小学校
	夏のドキドキ体験 小日台クエスト	8月23日(土)	小日向台町小学校
	音羽のむかし語り	10月26日(日)	音羽地域活動センター
	星空観測会	12月6日(土)	青柳小学校
	わくわく冬体験お味噌作り	2月7日(土)	音羽中学校
	フотスポットで撮ろう(小・中学校卒業式)	3月19日(水)・25日(水)	音羽中学校、青柳・関口台町・小日向台町小学校
	地域ふれあいコンサート feat.中学生文化祭 (大塚青少年健全育成会と共催)	3月22日(日)	音羽中学校
湯島	野外活動	7月13日(日)	八ヶ岳高原学園
	地域こどもプラザ	10月26日(日)	本郷台中学校
	美と生活	11月30日(日)	湯島小学校
	スキー&スノボ(宿泊)	1月17日(土)~18日(日)	湯の丸高原スキー場
	親子でチャレンジ	3月1日(日)	本郷・湯島地区と元町公園
	青少年リーダー育成事業	通年	

## 令和7年度 文京区青少年健全育成会事業について

令和8年2月24日現在

育成会	事業名	開催(予定)日	場所等
向 丘	委員研修及び親子ペンシルバルーン教室	6月15日(日)	向丘地域活動センター
	出前バルーン教室	7月11日(金)	第一幼稚園
	親子望遠鏡作りと星空観測	8月9日(土)	第六中学校・向丘地域活動センター
	野外活動(バスハイク)	9月28日(日)	イバライド等
	クリスマスケーキ作り	12月14日(日)	第六中学校
	向丘子どもまつり	2月7日(土)	向丘地域活動センター
根 津	ファミリーレクリエーション	6月7日(土)	ギャラクシティ
	どじょうつかみ大会	7月6日(日)	根津小学校
	プール開放(汐見青少年健全育成会と共催)	8月2日(土)・3日(日)	第八中学校
	根津・千駄木下町まつり	10月11日(土)・12日(日)	根津神社
	児童館まつり(ねづまつり)	10月25日(土)	根津児童館
	親子もちつき大会	12月14日(日)	根津小学校
	雪あそび(宿泊)	2月7日(土)～8日(日)	那須甲子青少年自然の家
	ふれあい館まつり	2月14日(土)・15日(日)	不忍通りふれあい館
汐 見	プール開放(根津青少年健全育成会と共催)	8月2日(土)・3日(日)	第八中学校
	施設見学会	8月16日(土)	佐倉きのこ園・航空科学博物館
	根津・千駄木下町まつり	10月11日(土)・12日(日)	根津神社
	スキー行事(宿泊)	1月24日(土)～25日(日)	湯の丸高原スキー場
	千駄木フェスティバル(中学生による企画事業)	2月11日(水・祝)	文林中学校
	千駄木マラソン大会	3月1日(日)	汐見地区内
駒 込	ワンデイハイキング(夏の生物観察会)	7月13日(日)	観音崎公園
	プール開放	7月20日(日)	第九中学校
	納涼会	8月2日(土)	富士神社
	親子運動会	12月21日(日)	第九中学校
	社会科見学	2月8日(日)	千葉県立房総のむら・成田航空博物館
	九中クッキー教室	3月1日(日)	第九中学校
	駒込音楽会	3月8日(日)	駒込地域活動センター
合同事業	文の京こどもまつり	11月9日(日)	教育の森公園等
	機関誌「やんぐ」の発行(2回)	夏号(7月)・春号(3月) 発行	

## 文京区青少年プラザ（b-lab）の運営について

## 1 施設概要

- (1) 場 所 文京区湯島 4-7-10  
 (2) 開館日 通年開館（年末年始を除く）  
 (3) 開館時間 午前9時から午後9時まで（中学生の利用は午後8時まで）  
 (4) 利用対象 区内在住・在学・在勤の中高校生世代  
 (5) 設置施設

施設名	主な仕様・利用想定
中高生談話スペース	談話、読書、自習、工作、PC貸出等
ホール	ダンス、演劇等
音楽スタジオA	楽器演奏（グループ）
音楽スタジオB	楽器演奏（個人）
プレイヤード	屋外での軽運動
自習室（教育センター研修室）	教育センター研修室の利用がない時は自習室として活用

## 2 利用実績（令和7年4月～令和8年1月分）

- (1) 新規登録者数 (単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	累計
中学生	239	108	72	118	82	60	82	78	62	40	941
高校生	82	100	85	107	102	70	81	53	58	32	770
合計	321	208	157	225	184	130	163	131	120	72	1,711

【参考】令和6年4月～令和7年1月：1,677名（中学生：953名 高校生：724名）

令和6年度新規登録者数：1,896名（中学生：1,059名 高校生：837名）

- (2) 来館者数 (単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	累計
中学生	1,397	1,221	1,140	1,617	1,396	1,238	1,223	1,197	1,217	907	12,553
高校生	1,559	1,564	1,449	1,794	2,259	1,858	1,621	1,397	1,673	1,345	16,519
合計	2,956	2,785	2,589	3,411	3,655	3,096	2,844	2,594	2,890	2,252	29,072

【参考】令和6年4月～令和7年1月：26,616名（中学生：11,871名 高校生：14,765名）

令和6年度来館者数：33,146名（中学生：15,055名 高校生：18,091名）

## 3 令和7年度実施事業

- (1) 主な定期講座・イベント

## ア 自習応援！マナビ場（定期講座）

中高生の自習の場として、皆が勉強に向き合える空間を館内で提供している。

## イ b-sports（定期講座）

毎月1回、中高生が体を動かして一緒に遊ぶ機会を提供している。

## ウ 音楽講座（定期講座）

尚美ミュージックカレッジ専門学校とのコラボイベントや、「ドラムこそ練」等、気軽に楽器を演奏できる機会を提供している。

#### エ アソビ場（定期講座）

毎週1回、実験や工作を通じて中高生同士の交流を深める機会を提供している。

#### (2) フェス事業

年3回（夏・冬・春）、主にライブやダンス発表等を開催。「b-lab サークル」の活躍の場としても位置付けている。

##### ア 夏フェス

8月21日（木）・22日（金）に各サークルによる展示・企画、バンドやダンス発表等を実施。

##### イ 冬フェス

12月25日（木）・26日（金）に各サークルによる展示・企画、バンドやダンス発表等を実施。

##### ウ 春フェス

3月28日（土）にシビックホール小ホールにてバンドやダンスの発表、30日（月）、31日（火）にb-lab 館内にてバンドやダンス発表のほか、各サークルの活動報告及び卒業式イベントを実施予定。

#### (3) 地域連携事業

中高生が館内だけではなく地域においても活動・活躍の機会を持てるよう、青少年健全育成会等の関係機関との連携を進めている。

##### ア 青少年健全育成会との連携

中高生が、礪川青少年健全育成会による「サマーファミリーフェスティバル」におけるクイズブースの運営や湯島青少年健全育成会による「地域こどもプラザ」の運営補助、「みんなでダンス」における小さい子向けのダンス指導、根津青少年健全育成会による「親子もちつき大会」の運営補助に参加した。

##### イ 児童館との連携

中高生が、本郷児童館にて「演劇講座」「英語を使った遊び」で講師として活躍。演技表現や英語でのコミュニケーションを通じて児童と交流した。

##### ウ コミュニティプラザ（青少年委員会事業）

2月1日（日）、シビックホール小ホールにおいて開催した。b-labからは「b-lab ダンスサークル」が出演し、J-pop・K-popの楽曲によるダンスを披露した。あわせて司会の補助を務めるなど、中高生の主体的かつ多面的な活躍が確認できた。

## 4 広報活動

#### (1) WEB 媒体での広報

ア WEB サイト (<http://b-lab.tokyo/>)

イ X (@blab\_tokyo)

ウ 公式 LINE@

エ Instagram

オ YouTube

#### (2) 紙媒体での広報

ア 広報誌「Bunkyo teens magazine Cha!Cha!Cha!」

イ b-lab たより（生徒向け）

ウ b-lab 通信（教員向け）

## 5 出張 b-lab

区立中学校を対象とした出張授業を実施。b-lab 運営業務事業者の NPO 法人カタリバによるキャリア学習プログラム「カタリ場」を行い、大学生及び社会人スタッフと生徒の対話を軸に、進路意識の向上や将来への希望・意欲の創出を図っている。

今年度は、7月4日（金）3～4時間目に文林中学校の2年生に向けて実施した。少人数での談話や個人ワークシートを通して、生徒が自分自身と向き合う時間を提供し、進路選択の一步を踏み出すきっかけを生み出した。

また、スライドや資料を用いた b-lab の施設・事業紹介を行い、中高生が気軽に大人と話せる場、「やってみたい」ができる場としての利用を促している。

### 次年度以降の取り組みについて（新たな学校連携事業の実施）

近年来館者数3万人超と利用者が増加し、「出張 b-lab」による広報目的は達成された。今後は、広報誌等では届かない層への周知として効果が見られた、区立中学校1年生向けの学校オリエンテーションにおける b-lab 紹介へ注力を進める。また、b-lab のイベントなどキャリアに限定しない授業のサポートを各校のニーズに合わせて実施する。

## 6 出張マナビ場

中央大学茗荷谷キャンパス敷地内に開設された、大塚地域活動センターのオープンスペースにて、中高生世代を対象に毎週火・金曜日の午後4時半から午後7時半まで、自主学習事業を実施。皆で机を囲んで分からない問題を教え合ったり、学習の合間にスタッフと勉強や進路について相談したり、利用者に寄り添った事業を展開している。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
利用者数	60	79	69	54	70	74	95	71	77	649
実施回数	8	9	8	9	9	8	9	8	7	75

## 7 b-lab スペシャルサポーター事業

令和7年度より、各分野の第一線で活躍する著名人等が、b-lab でのイベントや講演を通じて、自身の経験や知識をもとに、中高生の夢や将来を後押ししてくれる b-lab スペシャルサポーター事業を実施。現在、文京区に縁のある著名人2名が就任している。

### (1) TAKAHIRO（上野隆博）氏

ダンサー・振付家として日米で活躍。米国「NY APOLLO Theater TV Show」にて9大会連続優勝を達成し、マドンナのワールドツアーにも参加。日本では、振付家として櫻坂46、ゆず、中島健人など、さまざまなアーティストの作品を手がける。TBS「それ Snow Man にやらせて下さい」、プロダクションリーグ「D. LEAGUE」などでは、審査員・解説者としても活躍。教育者としても力を注いでおり、大阪芸術大学客員教授、DA 東京学校長を務めている。ダンサー事務所「INFINITY」主宰。

日時	イベント名
8月15日（金）	TAKAHIRO スペシャルダンスイベント
12月14日（日）	TAKAHIRO×b-lab ダンス発表&交流ワークショップ

## (2) 伊沢 拓司氏

1994 年生まれ。東京大学経済学部卒業。『高校生クイズ』で史上初の個人 2 連覇を達成。2016 年に知的エンタメ集団・QuizKnock を立ち上げ、現在 YouTube チャンネルは登録者数 250 万人を突破。2019 年に株式会社 QuizKnock を設立し、CEO に就任。これまで『東大王』『冒険少年』など多くのテレビ番組に出演してきたほか、全国の学校を無償で訪問するプロジェクト「QK GO」は 47 都道府県訪問を達成するなど、幅広く活動中。

日時	イベント名
7 月 23 日(水)	伊沢拓司×b-lab スペシャルトークイベント
10 月 29 日(水)	伊沢拓司×b-lab スペシャルワークショップ「読む力・書く力」
12 月 3 日(水)	伊沢拓司×b-lab スペシャルワークショップ「議論する力」
3 月 8 日(日)	b-lab スペシャルクイズ大会～伊沢チャンピオンシップ～

## 8 今後の取組み

### (1) 定例イベント・職員イベントへの巻き込み強化

延べ年間 300 件イベントを実施し、スタッフや他の中高生と仲を深め、新たな興味関心を発見する機会を提供している。一方で、イベント巻き込むことができていない利用者層もあり、中高生の興味関心・ニーズに合わせたイベント内容の見直しや、日常の関わりからの声かけ、イベント後のつながりづくりの強化などを行う。

### (2) ユース館長の活動の裾野をひろげる

b-lab の運営や中高生の意見反映を中心となっていく「ユース館長」と、令和 7 年度から開始した文京区のまちをより良くするための活動の、幅をより広げるとともに、参画する中高生の数を増やし、中高生のアクションへとつなげます。「ユース館長」では、メンバーによる合宿（日帰り）を行い、中高生と一緒に、b-lab の事業の振り返りや今後の方向性、取り組みについて深い議論を行う場を作る。また、活動の延長線上に「政策提言を行うこと」を目指し、より発展的で幅広い活動を行う。

### (3) ユニバーサルデザイン

中高生の多様な個性や異なる価値観を理解し尊重するために、ユニバーサルデザインの視点から b-lab を見直し、改善を行う。令和 7 年度は、「筆談具の導入」や「イヤーマフ」、「翻訳アプリ」の導入などを実施してきたが、引き続き「やさしい日本語表記」への書き換えや図・画像を中心にした掲示の作成など、すべての中高生が使いやすい b-lab を専門家や中高生と一緒に目指す。

### (4) 地域の大人と中高生とのつながりづくり

青少年健全育成会や児童館などと協働し、中高生が地域で活躍する機会をつくり、今後も同様の活動を続けながら、中高生が地域で活動するハードルをより下げることができるよう、地域の大人と中高生の接点づくりを行う。具体的には、b-lab を会場とした地域連携イベントを実施していく予定で、この機会を通して、互いに顔の見える関係になり、地域での活動へとよりつながっていくことを目指す。

## (仮称)第二青少年プラザの基本設計について

### 1 所在地

東京都文京区大塚一丁目5番17号

### 2 用途地域等

第一種中高層住居専用地域（建ぺい率60%、容積率300%）

### 3 建物概要

- (1) 敷地面積 約390m<sup>2</sup>
- (2) 建築面積 約272m<sup>2</sup>
- (3) 延床面積 約1,157m<sup>2</sup>
- (4) 構造・階数 鉄筋コンクリート造・地上4階、地下1階

### 4 今後のスケジュール(予定)

令和8年3月	実施設計
4月	埋蔵文化財調査
8月～	建設工事
令和10年度	開館

## 5 全体イメージ



北側外観イメージ 印象的な煉瓦アーチ壁越しに活動のにぎわいが表出する



2階だんだんスペースイメージ

映画鑑賞や発表の場としてだけでなく、思い思いに寛げる段上の広場

## 6 計画の特徴

### 1) 周囲の環境に調和し、文京区にふさわしい品格を持つ施設

春日通りの喧騒から離れた落ち着いた環境に調和し、区民に永く親しまれる風合いと品格を備えた施設を目指します。

### 2) 印象的な煉瓦アーチ壁越しに活動のにぎわいが表出する外観デザイン

活動のにぎわいと近隣への配慮を両立させた、多様な表情を持つ外観デザインをつくります。通り側に印象的な煉瓦のアーチ壁をつくり、その奥にある大きなガラス窓から、活動のにぎわいが見えるようにします。また、通りに面する窓や正面に張り出した箱型のガラス面には内外の視線に配慮した連子格子を設置します。

### 3) 敷地の特性を活かした機能配置

緑豊かな跡見学園側（南東・南西側）に子どもたちが過ごす空間を配置し、高層ビルに面する春日通り側（東側）には、トイレや倉庫等のサービス機能を配置します。

### 4) 様々な居場所と創造的な活動を支える充実した活動空間

大きく開放的な部屋、囲まれ感のある小さなスペース、段状の吹き抜け広場などを緩やかにつなげて配置して、様々な居場所を作ります。また軽運動室や工作室、キッチンなど、子どもたちが自ら工夫して取り組める活動空間を整備し、創造的な活動を支えます。

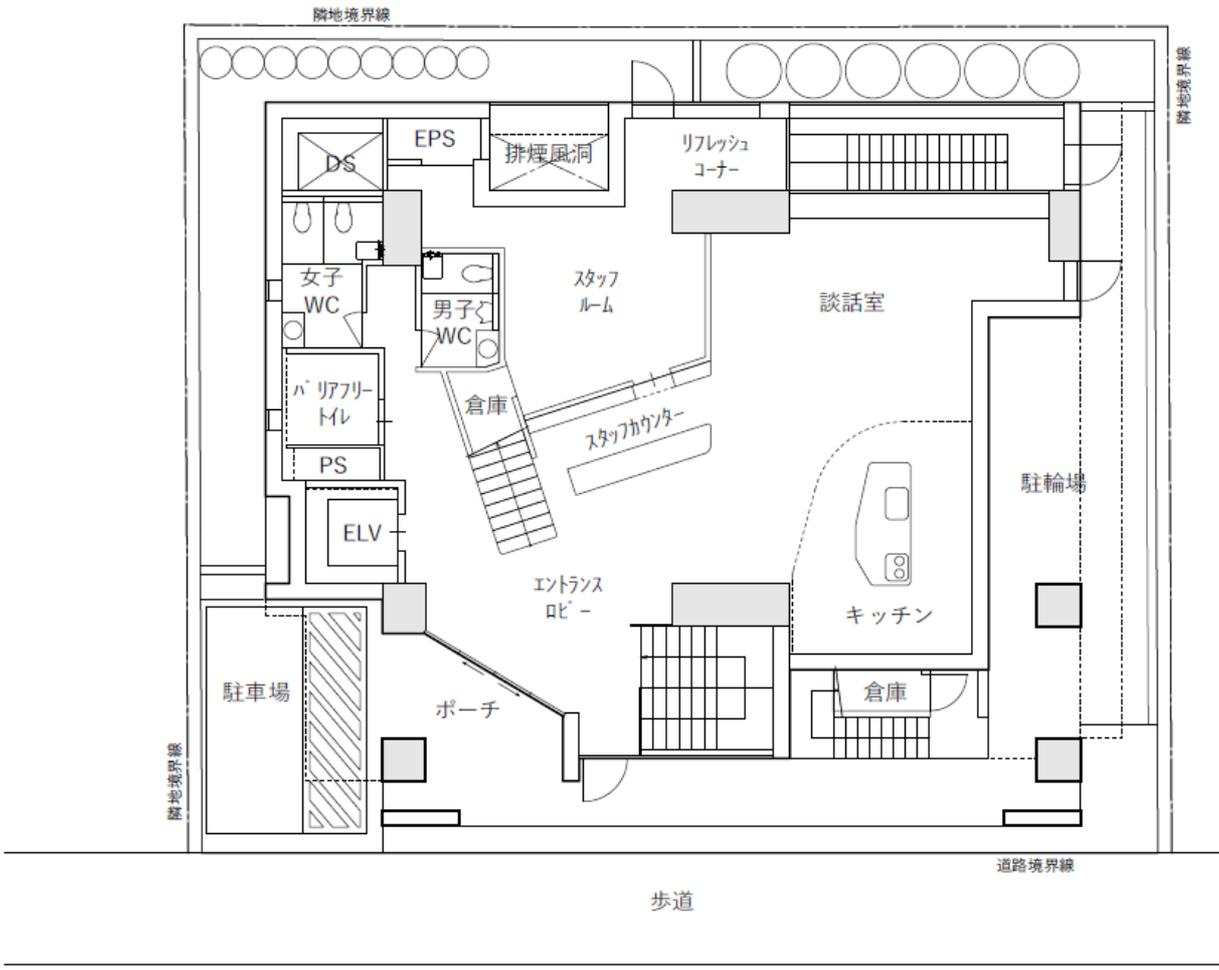
### 5) 活動のグラデーションをつくり出す立体構成

地階の軽運動室から最上階の自習室まで、立体的に活動のグラデーション（動から静に）をつくり、それぞれの活動の独立性と緩やかなつながりをつくります。また階段や廊下は、移動空間としてだけでなく、様々な活動が見え、その活動をつなぐ構成とし、出会いや交流、興味や発見を促します。

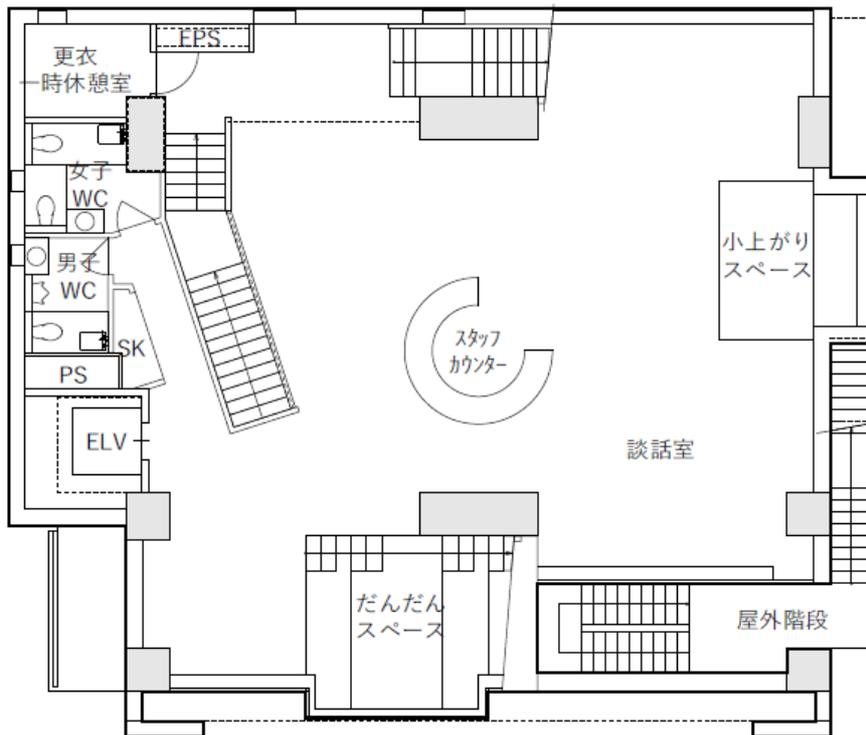
### 6) 環境に配慮した施設づくり

建物の高断熱化、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの導入等により、ZEB Ready 認証を目指します。また内装には法令を遵守したうえで、木材を使用します。

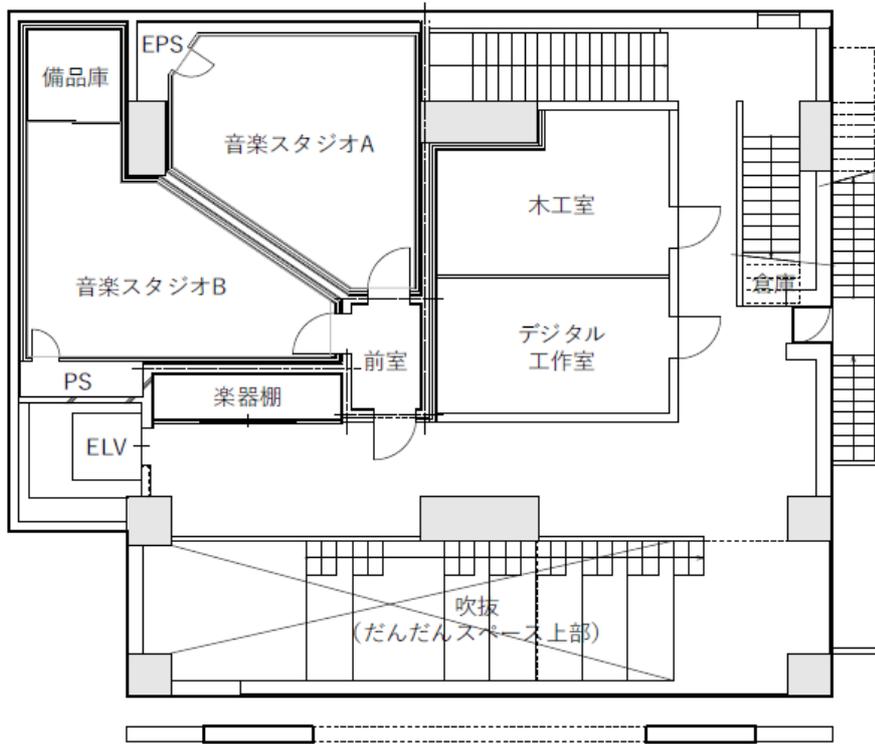
7 配置・平面図(令和7年8月現在)



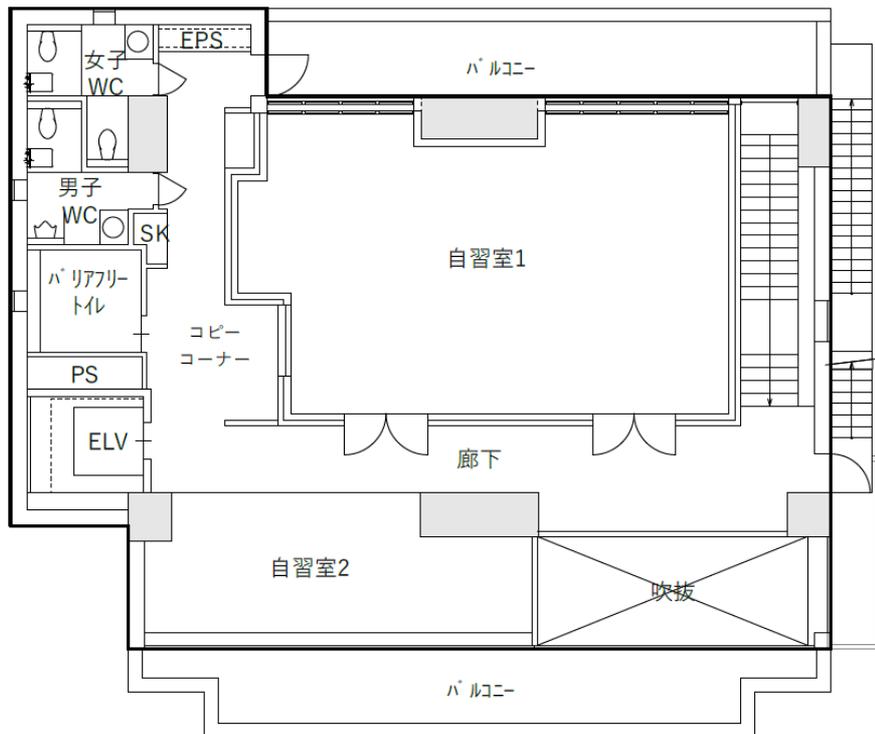
1階



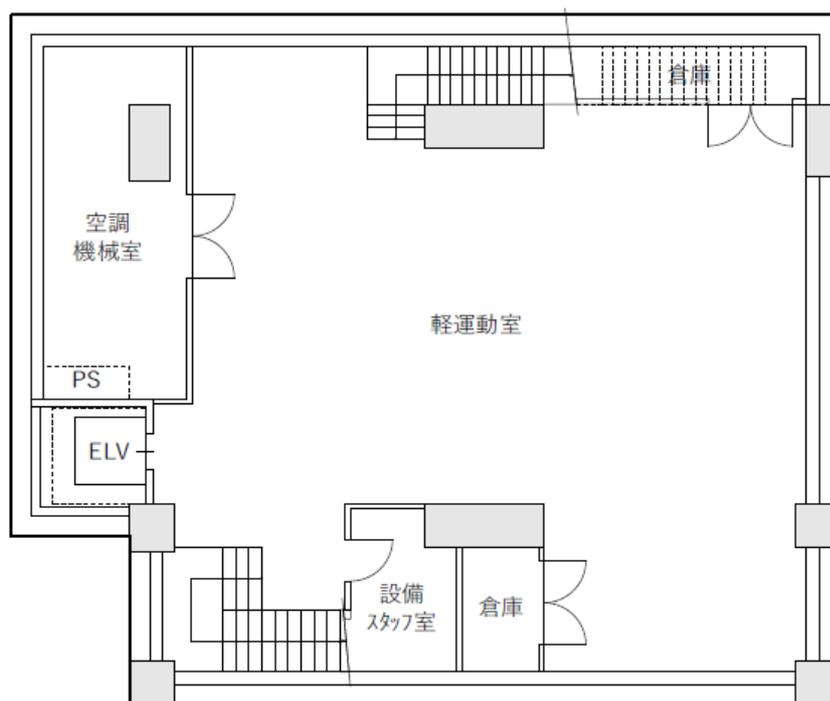
2階



3 階



4 階



地下1階

## 中高生居場所事業「AQUABASE（アクアベース）」の運営について

### 1 施設概要・利用実績

#### (1) 〔施設概要〕

令和7年5月7日に中高生の居場所として開設し、環境移送ベンチャー「株式会社イノカ」に委託し、運営している。

〔住所〕 文京区後楽 2-3-21

住友不動産飯田橋ビル1階 株式会社イノカ飯田橋ラボ内

〔開館時間〕 水曜・金曜 午後3時から午後7時まで

土曜 午後1時から午後6時まで

〔利用対象〕 区内在住・在学・在勤の中高生世代

#### (2) 利用実績

##### ①開館日数

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
11	12	13	14	12	14	12	12	12			112

##### ②新規登録者数

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
10	4	17	5	2	4	2	2	3			49

【内訳】中学生 33名 高校生 16名

##### ③延べ来館者数

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
18	17	41	25	14	31	16	12	9			183

【内訳】中学生 延べ105名 高校生 延べ78名

### 2 特別プログラムの実施

毎月、株式会社イノカの特性である「自然環境分野」を主なテーマとしたイベントを実施している。魚やサンゴなどの生き物やその育成環境について、実際に触れる体験を通じて、専門的な知識や理解を深める機会を提供している。講師は株式会社イノカの研究員に限らず、アクアベースに従事するスタッフ（水族館勤務経験者や海洋分野の大学出身者等）によるイベントも実施している。

- サンゴ礁ラボ、●水槽の餌のふしぎ、●イノカラボツアー、
- 水槽のひみつ—水槽のウラガワのぞいてみる？、●サンゴの光る夜、
- サメの卵は丸くない?!、●大学ってどんなところ？東京海洋大学編 など

### 3 b-lab とのコラボイベントの実施

同じく中高生の居場所として運営している b-lab と連携し、コラボレーションイベントを定期的開催している。これにより、b-lab とアクアベースの利用者相互の交流促進につながっている。

- パステルで水槽の生き物を描こう！、●アクアドームをつくろう！、
- ランプシェードを作ろう！

## 「子ども110番」事業について

### 1 事業の目的と概要

「子ども110番事業」は、子どもたちが身の危険を感じた時に、一時的に避難できる場所を確保し、子どもたちの安全を地域ぐるみで守ること、子どもたちに対する凶悪犯罪を未然に防止する犯罪抑止効果と、地域の防犯意識の向上を目的としている。

### 2 これまでの経緯

平成9年度より開始され、平成14年度には、子どもたちをめぐる状況が深刻化していることを踏まえ、区立小学校PTA連合会の協力のもとに、ステッカー貼付場所の確認を行い、事業協力者の名簿を作成した。名簿化に伴い「協力者見舞金制度」を創設するとともに、各区立小学校・各区立小学校PTA・区内警察署・文京区で名簿を共有するなど、連携体制の強化や事業の充実を図ってきた。

### 3 協力者数（令和8年2月2日現在）

1, 587件

【内訳】

店舗・個人宅等 1, 446件（協力者数の推移は別紙のとおり）

区施設 141件

○子どもの駆込み発生件数 0件



ステッカー

### 4 主な事業内容

#### (1) 児童への啓発

区立小学校及び区内国立・私立小学校1年生全員に啓発用ステッカー（5cm）を配布

#### (2) 貼付状況の調査（年1回）

区立小学校PTAの協力による、協力者名簿に基づくステッカー貼付状況の調査

※令和7年度調査期間：令和8年1月25日（日）～3月6日（金）

#### (3) 協力者見舞金制度

補償期間：1年（各年4月1日～3月31日）

見舞金制度（保険料は区で負担）

ア. 死亡・後遺傷害 1千万円 イ. 入院 5万円

ウ. 通院 1万円 エ. 建物損害 3万円（いずれも上限額）

#### (4) 感謝状の贈呈

子ども110番事業に5年以上協力し、協力を継続できなくなった協力者に対して、文京区青少年問題協議会より感謝状を贈呈する。

※令和7年度実績：46件

### 5 その他

小学校や児童館、育成室においても、自主的に地域の子ども110番貼付場所の確認や、子ども110番の家に駆け込む訓練等を行っている。

### 6 今後に向けて

個人の協力者は、高齢化やマンションのオートロック化等の影響により、年々減少している。また、事業所や店舗においても、閉店や移転により継続が困難となるケースが多く、全体として減少傾向にある。

引き続き、区報等を活用した事業の周知を行うとともに、文京区商店街連合会や東京商工会議所文京支部の協力を得ながら、店舗や事業所等の新規登録を進めていく。あわせて、区立小学校PTA連合会が例年1月～3月にかけて実施している店舗・事業所への訪問による継続調査の機会を活用し、子どもたちが実際に駆け込みやすい場所を中心に協力を呼びかけている。今後も、これらの取組を通じて新規協力者の確保に努めていく。

## 子ども110番協力者数の推移

※ 区施設は除く

年度	件数	前年度比	年度中の 新規協力者数	年度中の 削除者数
平成14年4月1日	1,475	———	———	———
平成26年度	1,647	-14	46	60
平成27年度	1,637	-10	71	81
平成28年度	1,620	-17	26	43
平成29年度	1,619	-1	64	65
平成30年度	1,607	-12	98	110
令和元年度	1,612	5	80	75
令和2年度	1,602	-10	7	17
令和3年度	1,565	-37	3	40
令和4年度	1,474	-91	45	136
令和5年度	1,445	-29	27	56
令和6年度	1,446	1	46	45
令和7年度 (令和8年2月2日時点)	1,446	0	5	5

【内訳】 総数1,446件・・・個人宅：414件、店舗・事業所：1,032件

新規 5件・・・個人宅：2件、店舗・事業所：3件

削除 5件・・・個人宅：0件、店舗・事業所：5件

## 「インターネットのルールとマナー」冊子について

### 1 概要

児童及びその保護者を対象に、インターネットに関する知識の向上や危険性の周知、安全な利用の促進を図るため、インターネットのルールとマナーに関する啓発冊子を作成し、区内学校へ配付する。

#### (1) 啓発冊子の改訂

啓発冊子については、スマートフォン利用の低年齢化や SNS・オンラインゲームの普及など、近年のインターネット環境の急速な変化を踏まえ、内容の見直しを行う。見直しにあたっては、最新のトラブル事例を盛り込み、改訂する。

#### (2) 啓発冊子

##### ① 児童用 【資料第6号・別紙1】

対 象：区内小学4・6年生の児童  
規 格：A3判、両面フルカラー2つ折り、4ページ  
数 量：5,300部  
配 布 先：区内小学校（国私立含む）  
配付時期：令和8年7月中

##### ② 保護者用【資料第6号・別紙2】

対 象：区内小学4・6年生の保護者  
規 格：A3判、両面フルカラー2つ折り、4ページ  
数 量：5,300部  
配 布 先：区内小学校（国私立含む）  
配付時期：令和8年7月中

※東京都が制定している「青少年の非行・被害防止全国強調月間」が7月にあたるため、配付時期を7月とする。

### 2 東京都発送リーフレット・パンフレットについて

東京都から「子供のネット・スマホ利用啓発リーフレット・パンフレット」を下記のとおり配布（国私立も含む）。

#### (1) 啓発冊子

##### ① 生徒用

小学5年生「みんなで守ろう！ネット・スマホのとらのまき」  
中学1年生「ネットの危険知ってる??」  
高校1年生「SNSのその使い方大丈夫？」

##### ② 保護者用

小学5年生、中学1年生の保護者「家庭で見守る子供のネット・スマホ利用」

# インターネットを使いはじめたみんなに知ってほしいこと!

## インターネットってとても便利! でも...

スマートフォンやパソコンでインターネットを使うと、知りたい情報を検索できたり、友だちと連絡したり、世界中の人と情報をやりとりすることができ、とても便利です。その反面、使い方に気をつけないと、トラブルに巻き込まれる危険性もあります。ここに書いてある4つのポイントを家族と読んで、正しくネットを使いましょう!!



### ネットいぞん



### 情報のかくさん



### とくめい



### 危険性



文京区青少年問題協議会

## 困ったときの相談は...?

困ったときは、一人で悩まずに周りの人に相談することが大切です。身近な人に相談しづらいときは、気軽に下に書いてあるところに相談してみてください!

### 相談窓口

ネットや携帯電話でのトラブルや悩み事を相談したい...

#### ●東京こどもネット・ケータイヘルプデスク「こたエール」

[電話相談] 0120-1-78302 月~土...午後3時から午後9時 ※祝日、年末年始除く  
[メール相談] 24時間受付 <http://www.tokyohelpdesk.jp/> にアクセスして、専用メールフォームへ  
[LINE相談] 月~土...午後3時から午後9時 (受付は午後8時30分まで) ※祝日、年末年始除く



架空請求・ネットショッピングなどのトラブルで困っていたら...

#### ●文京区消費生活センター消費者相談室

[電話相談] 03-5803-1106 月~金 (祝日・年末年始は除く) 午前9時30分から午後4時まで

いじめに悩んでいたら...

#### ●文京区教育センターいじめ電話相談

[電話相談] 03-5800-2596 24時間受付 (年中無休)

#### ●東京法務局人権擁護部 子どもの人権110番

[電話相談] 0120-007-110 月~金 (祝日・年末年始は除く)...午前8時30分から午後5時15分まで  
メール相談及びLINE相談も受付詳しくは下記へ  
<https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken112.html>

学校生活・友人関係などで悩んでいたら...

#### ●警視庁ヤング・テレホン・コーナー

[電話相談] 03-3580-4970 24時間受付

東京都教育委員会が、いじめやSNSについて考えるアプリを公開しました。



ココロ空模様  
チェック

簡単なストレスチェック機能があります。いじめ相談ホットラインにすぐ電話をかけることができます。



ココロストーリー  
(いじめ相談・SNS)

いじめを相談することや、SNSとの上手な付き合い方について、ストーリーを見ながら自分に問いかけることができます。



アプリのダウンロードはこちらから考えよう! いじめ・SNS@Tokyo  
<http://ijime.metro.tokyo.jp/>

東京都教育委員会

インターネット利用のルール (約束) を書いてみよう!

#### ポイント① 「ネットいぞん」にならないために!

[ルール] インターネットの利用は1日 \_\_\_\_\_ 分までしか使いません!

#### ポイント② 「とくめい」を利用した被害にあわないために!(他人を傷つけないように!)

[ルール] \_\_\_\_\_

#### ポイント③ 「情報のかくさん」によるトラブルをさけるために!

[ルール] \_\_\_\_\_

#### ポイント④ 「危険性」から身を守るために!

[ルール] \_\_\_\_\_

※ネットいぞん(依存)…ネットをやっていないと落ち着かないほど、ネットにのめりこむこと。

ポイント1

# ネットいぞん

## ひま暇さえあればスマートフォンやパソコン・タブレットを見ていませんか?

近年、スマートフォンやパソコン・タブレットに依存する人が増えています。「ネットができないと落ち着かなくてイライラする」など心や体に悪い影響を与える可能性があります。

- ✓ 利用時間などのルールを家庭内で決める。
- ✓ 公共の場でのマナーや安全を守って使う。(電車や病院での通話はいけません!歩きスマホは危険です!)



※かくさん(拡散)…広がること。

ポイント3

# 情報のかくさん

## 情報はあっという間に世界中に広まります

XやインスタグラムのようなSNS\*により、私たちは世界中に情報を伝えられるようになりました。しかし、使い方を間違ってしまうと、誤った情報や他人に知られたくないようなことも、あっという間に広まってしまいます。

- ✓ 名前、住所、電話番号、顔写真などの個人情報<sup>こじん</sup>は簡単に載せない。(特に自分以外の人の情報や写真を載せるときは、必ず相手の許可<sup>せきよ</sup>を取ろう。)
- ✓ 本当かどうか分からない情報、秘密にしたいことは載せない。(ウソの情報が本当のように広まってしまいます。)
- ✓ だましたり、おどしたりして青少年に自分の裸<sup>はだか</sup>の画像等を撮影<sup>さつえい</sup>させた上、SNS等で送らせる被害(「自撮り被害」)に注意する。

\*ソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと。ネット上で日常<sup>にちじょう</sup>のことをつぶやいたり、日記を書いたり、誰かの日記にコメントをすることで、情報交換<sup>じょうほうこうかん</sup>や会話を楽しむことができます。



※とくめい(匿名)…自分の名前を隠して知らせないこと。

ポイント2

# とくめい

## 実名を明かさずに悪さをしている人がいます

ネット上では、直接顔も名前も明かさずに、知らない人と気軽にコミュニケーションを取ることができます。しかし、それを利用して悪いことをする人もいます。

- ✓ ネット上で、知らない人を簡単に信じない。
- ✓ SNSやオンラインゲーム等で仲良くなった人に「住所を知りたい」、「会いたい」と言われても教えたり会ったりせずに、まずは家族に相談する。

みなさんは気付かないうちに、他人を傷つけるようなことをしていませんか? 自分自身が加害者になっているかもしれません。誰が書いたかは調べればわかってしまいます。

- ✓ 匿名だからといって、悪口や他人を傷つけるようなことを書き込みしない。(もちろん、実名での書き込みもルールは同じです!)



ポイント4

# 危険性

## 悪い影響を与えるサイトや料金がかかるゲームの使用には要注意!!

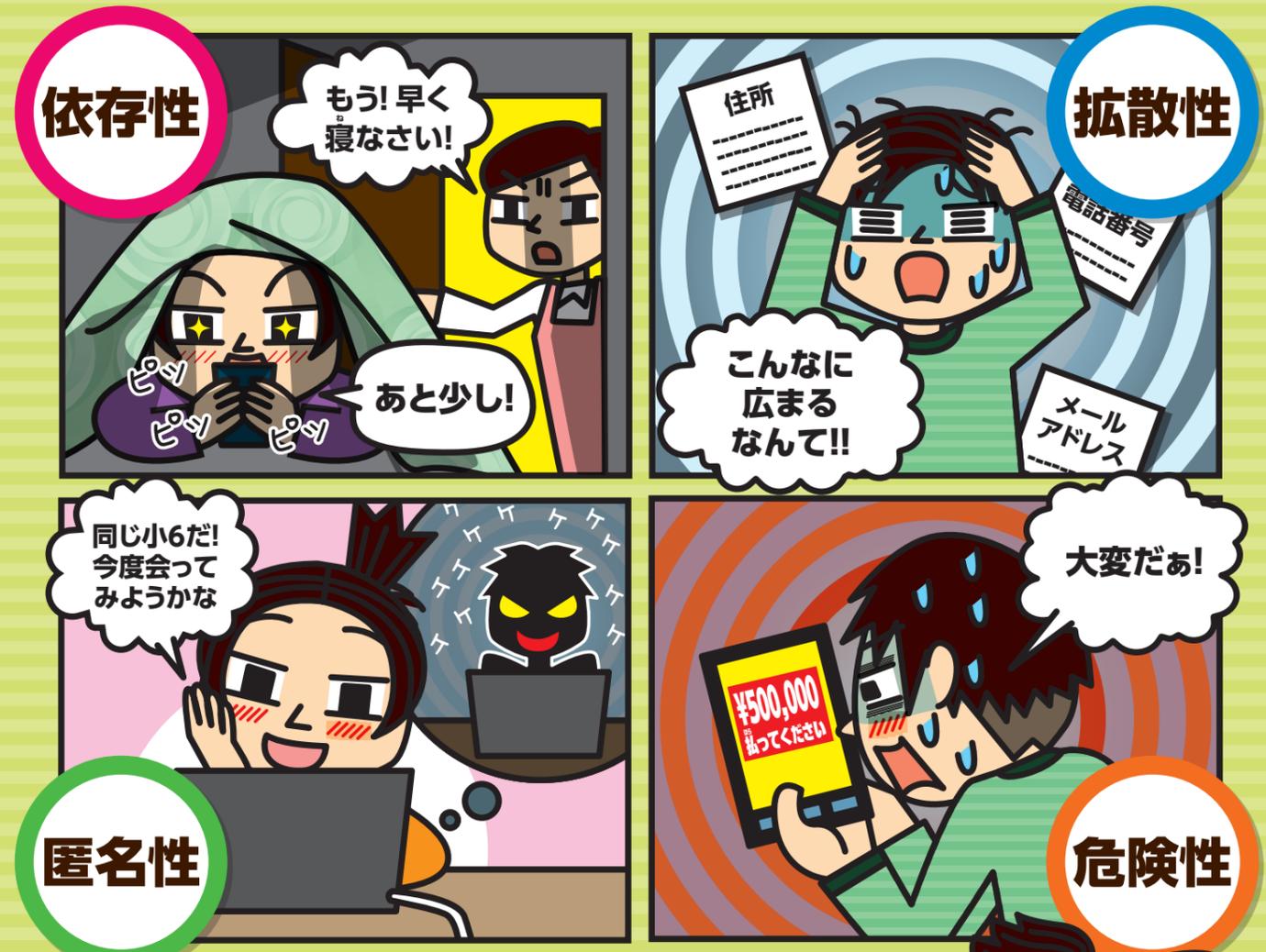
みなさんの心に悪い影響を与えるサイト(暴力的なもの、薬物について載っているもの)には注意しましょう。その他、特に注意したいのがお金のトラブルです。ショッピングサイトなどで小中学生がお金をだまし取られる事件もあります。また、スマートフォン用の課金ゲームに夢中になり、気付いたときには何万円も支払わなければいけないケースも……。

- ✓ 必要のないサイトはむやみに見ない。
- ✓ 家族にフィルタリング\*をかけてもらう。  
\*悪い影響を与えるサイトを自動的に見られなくなるようにする仕組み
- ✓ 会員登録・課金が必要なもの、ネットショッピング・オークションを使うときは必ず家族に相談する。(ネット上でのお金のやり取りは注意が必要です! みなさんをだまそうとする悪い人がいます。)
- ✓ 知らない人からの宣伝や、見覚えのない請求は無視する。



# ネット社会に生きる 子どもを守るために

ネット社会の様々な危険から子どもを守るために、大人はどうしたら良いでしょうか。このリーフレットではインターネットの危険性を4つのポイントで記載しています。「児童用」と併せて、家庭内でのルール作りにご活用ください。



中面のチェックリストを使って、  
子どものネット事情について  
どれくらい把握できているか確認し、  
できているところにチェックをしてみましょう。



## 困ったときの相談は…?

子どものインターネット利用で困ったときは、決して一人で悩まずに周りの人に相談することが大切です。各種専門機関が相談業務を実施していますので、ご活用ください。

### 相談窓口

ネットや携帯 電話でのトラブルや悩み事を相談したい…

#### 東京子どもネット・ケータイヘルプデスク「こたエール」

[電話相談] 0120-1-78302 月～土…午後3時から午後9時 ※祝日、年末年始除く

[メール相談] 24時間受付 <http://www.tokyohelpdesk.jp/>にアクセスして、専用メールフォームへ

[LINE相談] 月～土…午後3時から午後9時(受付は午後8時30分まで) ※祝日、年末年始除く



サイバーセキュリティ対策について…

#### ●警視庁サイバーセキュリティインフォメーション

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/cyber/index.html>

インターネットトラブルについて…

#### ●警視庁インターネットトラブル

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/sodan/nettrouble/index.html>

インターネット上で誹謗中傷を受けたら…

#### ●違法・有害情報相談センター <http://www.ihaho.jp/>

ネット上で有害なサイトを見つけたら…

#### ●インターネット・ホットラインセンター <http://www.internethotline.jp/>

架空請求、ネットショッピングなどのトラブルで悩んでいたら…

#### ●文京区消費生活センター消費者相談室

[電話相談] 03-5803-1106 月～金(祝日・年末年始は除く)…午前9時30分から午後4時まで

子どものいじめ・不登校で悩んでいたら…

#### ●文京区教育センターいじめ電話相談

[電話相談] 03-5800-2596 24時間受付(年中無休)

#### ●東京法務局人権擁護部 子どもの人権110番

[電話相談] 0120-007-110 月～金(祝日・年末年始は除く)…午前8時30分から午後5時15分まで

メール相談及びLINE相談も受付詳しくは下記へ

<https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken112.html>

### チェック結果

- 7～8個 → **すばらしい!** これからも高い意識を持ち続けてください!
- 4～6個 → **もう少し!!** ネットについて子どもともしっかり話し合みましょう。思わぬところに落とし穴があるかもしれません。
- 0～3個 → **注意が必要!!** 子どものネット事情にもっと気を配りましょう。このままでは子どもが思わぬトラブルに巻き込まれてしまうかもしれません。

ポイント1

# 依存性

スマートフォンやパソコン・タブレットに依存することも増えています。依存度が高くなると、心や身体に悪い影響を与え、睡眠不足や、引きこもりなどの問題に発展する可能性もあります。



### 依存のケース

中学生Aはスマートフォンのアプリにはまり、暇さえあれば毎日夜中までゲームをやっていた。また、友だちとの連絡はLINEやメールなどが不可欠のため、頻りにスマートフォンを確認するようになった。その結果、Aは学校の宿題などに集中できなくなり、授業にもついていけなくなってしまった…。

- 利用時間などのルールを家庭内で定めている。
- 公共交通機関や病院で、スマートフォンやタブレットを使う際は、こどもの見本となるような使い方を心がけている。

こどもが依存症では…と感じたら、無理矢理やめさせるのではなく専門の医師に相談しましょう。

ポイント2

# 匿名性

インターネットには様々なメリットがある一方、その匿名性ゆえに、こどもが被害者、また加害者になる問題が多く生じています。



### 匿名性による事件のケース

- ①小学生Aは、オンラインゲームで知り合った小学生Bとボイスチャットで「一緒にゲームをしよう」と誘われたので、夏休みに入り実際に会ってみると、Bは実は40代であり、Aは誘拐・連れ回しの被害にあった。
- ②高校生AはSNSで、事実とは違うことをわかっていながらも、ある芸能人Bを凶悪事件の犯人として面白半分の中傷続けた。その結果、Aは芸能人Bから名誉棄損で訴えられてしまった。

- こどもの友人関係を把握するように努め、こどもの行動に変化がないか気を配っている。
- 多様な年齢・地域の人が参加するオンラインゲームには、「こどもを狙う目的でゲームを利用する悪意のある大人がいる」と伝えている。
- ネットに載っている情報や、ネットでやりとりしている相手を簡単に信じてはいけないとこどもに伝えている。

知っておきたい! こどもに教えておきたい!

### ネットいじめ

ネットで行われるいじめ。クラスや部活などのグループでメッセージをやりとりする中で、1人だけ仲間外れにされたり、無視されたりすることです。また、メッセージを既読したにも関わらず返信しないことにより仲間外れにされるのを恐れ、スマートフォンを手放せないこどもが増えています。

### リベンジポルノ

別れた恋人の裸の写真・動画などをネット上に流出させる嫌がらせ行為。写真や動画は半永久的にネット上に残ってしまうため、被害者には深い心の傷が残ります。絶対に写真を撮らせたり、自分で送ったりしないよう指導しましょう。

ポイント3

# 拡散性

SNSの流行により、情報発信が簡単になった一方、間違った情報や個人情報もあっという間に世界中に広まってしまいます。



### 拡散性による事件のケース

中学生AはSNSで、自分の顔写真や連絡先を公開していた。ある日フォロワー数を増やそうと、悪むざけを交えた内容の文章や動画を投稿したところ、一気にアクセス数やコメントが増えた。しかし、Aの投稿をよく思わない人が、Aの個人情報をネット上に拡散し、Aの自宅や学校にはひっきりなしに抗議やいたずら電話が来るようになった。

- こどもの個人情報が広まらないようにネットの管理・設定をしている。  
(例) SNS等は特定の人だけに公開するなど限定的にする。写真を載せるときは、GPS(位置情報)設定をオフにする。
- こどもにネットの影響力を伝え、必要以上の個人情報を掲載しないよう指導している。  
(例) だましたり、脅したりして自分の裸体等を撮影させた上、SNS等で送らせる形態の被害(「自撮り被害」)に注意するよう伝える。

ポイント4

# 危険性

ネット上には、こどもにとって魅力的なコンテンツが溢れています。それを利用し、有害なサイトへ導いて不当に金銭を請求するなど、こどもの判断能力の無さを狙った犯罪が起きています。また、近年では、課金制のアプリにはまり高額な請求をされるケースも…。



### 金銭が絡む事件のケース

中学生Aは誤って有料サイトをクリックしたところ、いつの間にか会員登録をされたあげく、登録料金を請求されてしまった。登録の取消をお願いしようとサイトに書いてある問合せ先に連絡をしたが、業者は取消の無効を主張し、登録料金を脅迫めいた口調で要求してきた。パニック状態のAは指定された口座に入金してしまった。

- こどもが不適切なサイトを見ないように、スマートフォン・パソコン・タブレットのセキュリティやフィルタリング(有害サイトの閲覧制限機能)の設定をしている。
- フィルタリング紹介サイト「総務省ホームページ」  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/joho\\_tsusin/d\\_syohi/filtering.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/d_syohi/filtering.html)
- アプリの購入・課金を制限するため、こどもが勝手に支払いをできないよう、アカウント管理を行っている。

●インターネットとの付き合い方やネットトラブル事例をまとめております。  
総務省ホームページ「上手にネットと付き合おう!~安心・安全なインターネット利用ガイド~」  
[https://www.soumu.go.jp/use\\_the\\_internet\\_wisely/](https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/)

知っておきたい! こどもに教えておきたい!

### SNS

Facebook、X、LINE等ネット上で情報交換や会話を楽しむサービス。こどもが危険な人と付き合いがないか、投稿する内容に問題がないか頻りにチェックすると同時に、責任を持ってSNSを利用するように伝えましょう。

### アプリ

スマートフォンでダウンロードして遊べるゲーム等のこと。ダウンロード時は無料であっても、後から課金が必要になるものも多くあります。一度はまってしまうと、ギャンブルのように際限なく課金をしてしまうケースもあるため、金銭を支払う行為をこどもが自由にできないようにしましょう。